



沖電気は1976年～2000年の間に  
**2億9592万円**を自民党に献金した。  
**最高は90年の3350万円**

93年に経団連が企業・団体献金の廃止の検討を提言。以後10年間は斡旋を止めていた。この間、沖電気は98年に史上最高額の383億円の赤字（この年までの8年間で5度の赤字）を計上。配当金ゼロ、リストラの常態化の中で、**2000年から企業献金をしていない。**

2002年に制定した「沖電気行動規範」には「不法な政治献金や寄付行為」の法令順守を書き込んでいる。

≪沖電気を考える≫ 第195回  
**政治献金 停止を続けている。**



国民のニーズはないが大企業・官僚・自民党による利権まみれの制度

**マイナンバー（共通番号）事業受注5社**

**自民に9年間で7億円献金**

関連事業額は1041億円

企業名	推定受注額	献金額
TOPPAN	464億円	6300万円
NTTデータ	257億円	3950万円
日本電気	175億円	1億3500万円
日立製作所	94億円	3億3250万円
富士通	51億円	1億3000万円

「地方公共団体情報システム機構」から受注した企業の自民党政治資金団体への2013～21年の9年間の献金総額

**政治改革の断行を**  
 自民党の政治資金パーティーの裏金・疑惑が日本の政治の闇を露呈させました。自民党政治が国民大多数の反対を押し切り、暮らしを壊す数々の法案を強行したのは、政治資金を提供する財界・大企業の要請に、自民党が応えているからです。カネの力で政治をゆがめる企業・団体献金の禁止を求める国民の声は拡大しています。

**金権政治で日本社会崩壊**

2024年 政党交付金

総額**315億円**余の各党交付額

政党	交付額
自民	160億5300万円
立憲	68億3500万円
維新	33億9400万円
公明	29億800万円
国民	11億1900万円
れいわ	6億2900万円
社民	2億8800万円
参政	1億8900万円
教育	1億1800万円
共産	違法として受け取りゼロ

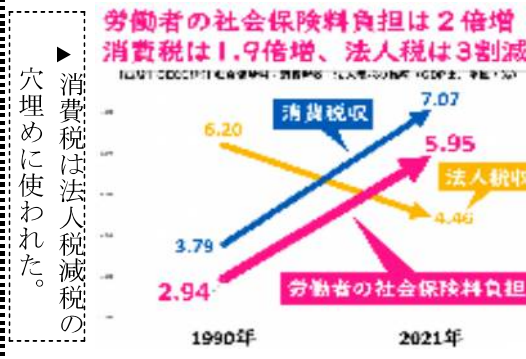
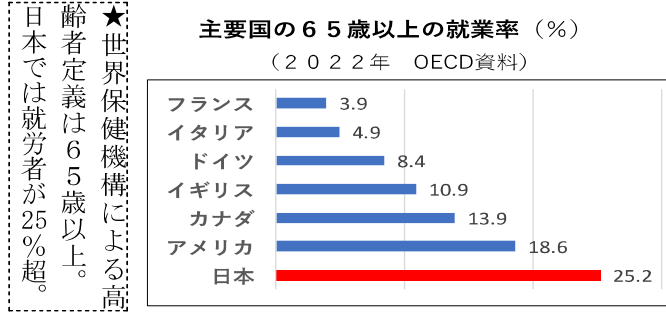
**企業・団体献金・パーティー券が政治を買う**  
 企業・団体献金・パーティー券が政治を買う

【主なカネの出所】  
 ● 政党交付金 国民1人当たり税金250円を原資に  
 ● 22年のパーティー券収入は181億円（大半が自民党・選管届け分）  
 ● 自民党の政治団体（国民政治協会）が1年間に集める資金は約30億円。

**不明朗な闇金 政策活動費**

政党から議員個人に支出される政治資金。幹事長を筆頭に党幹部に分配される。党の収支報告書には支出先の議員や金額を記載するが、受け取った議員側に記載義務がないので、多額の「カネが使途不明のブラックボックス」となっている。  
 自民党の二階俊博（元幹事長）の1年間の活動費は10億円で日給換算で240万円に達したと言われる。22年・国税庁発表の非正社員の平均年収は201万円と比べて巨額。

9月の第3月曜日は敬老の日（今年は16日）  
 日本の65歳以上人口は総人口の29%（22年）



健康保険証廃止後は資格確認書交付も  
**選択肢に**  
 【埼玉・蕨地区】  
 懸念・反対の声を振り切る形で強行された現在の健康保険証の廃止まであと3カ月程となります。廃止後はマイナンバーカード保険証への切り替えだけでなく、マイナンバーカードを持っていない場合に申請なしで交付される予定の資格確認書（現行の健康保険証と同等の内容が記載されたもの）を使用するという選択肢もあります。マイナンバーカード取得を急がせず、資格確認書についても周知をお願いしたいところです。

お盆の時期くらいマイクロボスを  
 利用させてほしい  
 【埼玉・本庄】  
 本庄工場は駅から離れていて、徒歩だと25分かかり、駅からはバスを利用している方がほとんどです。毎年お盆の時期はバスの運行時間が増え、定時後のいつもの時間帯にはバスがありません。仕事を終え、厳しい暑さも残る中、駅まで歩かなければなりません。路線バスの利用者は10数人くらいですが、会社にはマイクロバスがありません。ぜひお盆の時期だけでもマイクロボスを利用できるようにしてもらいたいです。短期間ですが、毎年大

変な思いをしている方たちがいることを忘れないでほしいと思います。  
**定期大会に向けて**  
 【電機・情報ユニオン】  
 9月に、当ユニオンは第14回定期大会を開催しますが、議案書を全組合員に配布し討議が進められています。  
 ロシアのウクライナ侵略、イスラエル軍のガザへの軍事行動など戦争が拡大している中で、岸田政権は軍事費増で戦争する国造りを進めています。  
 職場では、リストラが止まず、「キャリア面談、退職強要面談」が行われ成果主義、業績主義で「自己責任の追及」が行われていることを指摘しています。  
 また、24春闘では、賃金格差が広がっている事、自己責任を押し付ける企業施策に「組合員を守るべき」労働組合が協力する事態が常態化していると指摘。  
 一年間の活動と成果を分析し今後の活動に活かす大会にしていきたいと思っています。  
 一人で悩まず、まず相談を  
 （03・6421・5323）

労働者が協力して  
**職場のモラルの確立を**  
 【群馬・富岡】  
 7月に職場アンケートを行いました。返信されてきたものを見ると、弱い立場の人に対するパワハラ、の苦情が多く見られます。派遣・契約社員・正社員などの立場を超え、お互いの信頼関係が作られていない仕事が出来ていくものです。  
 些細なミスを取り上げて解雇をほめかすなどは論外で、国籍・立場の違いで差別されることがあってはなりません。職場の信頼関係の構築は管理職の責任が問われ、日常的な部下への指導・教育が反映されます。  
 働き甲斐の持てる職場よりよい職場環境の確立は労働組合の役割でもあり、沖電気の社会的評価につながる重要な問題です。

健康保険証廃止後は資格確認書交付も  
**選択肢に**  
 【埼玉・蕨地区】  
 懸念・反対の声を振り切る形で強行された現在の健康保険証の廃止まであと3カ月程となります。廃止後はマイナンバーカード保険証への切り替えだけでなく、マイナンバーカードを持っていない場合に申請なしで交付される予定の資格確認書（現行の健康保険証と同等の内容が記載されたもの）を使用するという選択肢もあります。マイナンバーカード取得を急がせず、資格確認書についても周知をお願いしたいところです。

お盆の時期くらいマイクロボスを  
 利用させてほしい  
 【埼玉・本庄】  
 本庄工場は駅から離れていて、徒歩だと25分かかり、駅からはバスを利用している方がほとんどです。毎年お盆の時期はバスの運行時間が増え、定時後のいつもの時間帯にはバスがありません。仕事を終え、厳しい暑さも残る中、駅まで歩かなければなりません。路線バスの利用者は10数人くらいですが、会社にはマイクロバスがありません。ぜひお盆の時期だけでもマイクロボスを利用できるようにしてもらいたいです。短期間ですが、毎年大